

市報

とどろ

今号の内容

CONTENTS

サンメッセ鳥栖10月1日オープン …… 2



ふれあいスクールでボランティアの心学ぶ …… 5

鳥栖球友が高松宮賜杯軟式野球全国大会へ …… 7

10月1日は国勢調査の日・調査員紹介 …… 8

平和コンサートなど「戦後50年記念行事」 …… 10

いけいけ/フューチャーズ「がんばれ森下」 …… 11

ふるさと再発見「田代売薬」 …… 12



まつり 暑さ吹き飛ばし祭り一色

鳥栖の夏を彩る「まつり鳥栖'95」が8月6日、中心商店街一帯で開かれました。歩行者天国となった通りには大勢の市民が繰り出し、趣向を凝らしたパレードやフューチャーズの選手によるサイン会、フィナーレを飾る市民総踊りなどで会場は祭り一色に染まりました。

9 平成7年 No.789
1日号

いよいよ10月1日オープン

平成四年十二月から鳥栖駅東側の旧国鉄操車場（ヤード）跡地に建設を進めていたサンメッセ鳥栖（定住・交流センター）がいよいよ十月一日オープンします。

建物は鉄筋コンクリート造り六階建て、高さ三十一メートル。新市街地整備のシンボリック施設で、ソフト面を重視し、情報や遊びの機能を充実。市民のみならずはもろろん、あらゆる人々が集い、楽しみ、交流する憩いの場であり、教養を高める文化交流の拠点となる施設です。

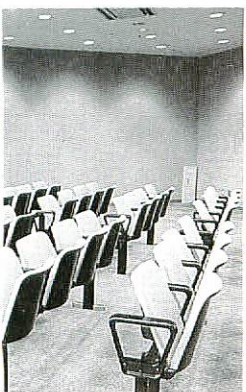
今号では施設内をひと足早くご紹介いたします。オープン後は市民のみならずもぜひ足を運び、じかにご覧ください。

インフォメーション

- 開館時間 9:00～22:00
- 休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日火曜日）
- 年末年始（12月29日～1月3日）
- 利用申し込み・問い合わせ
TEL 042121 / FAX 042201



1階と2階をつなぐ、フロア中央にあるらせん階段



映像情報を提供するミニシアター

みなさんが「見たい」「知りたい」というニーズに合わせて、生活や文化、産業、そのほか様々な情報に気軽にアクセスできる空間で、地域の情報発信拠

発信と憩いのエリア

趣味と遊びのエリア



創作の楽しさを伝えることもギャラリー



ミキシングルームも備え、音楽を思う存分楽しめるスタジオ

児童図書を中心に鳥や植物の専門書など多くの蔵書があるライブラリーコーナーをはじめ、気に入ったビデオを鑑賞できるビデオコーナー、日常化してきたパソコンに親子友達同士で親しむパソコン

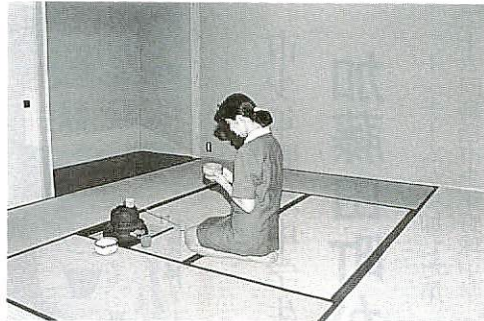


Sun Messe Tosu
サンメッセ鳥栖



点です。

情報コーナーでは、モニターを使った情報システムやパンフレット、冊子類、鳥栖市のガイド（歴史、史跡、特産、観光、宿泊）をはじめ、鉄道などの各種交通情報、近隣市町村の催しなどを紹介します。

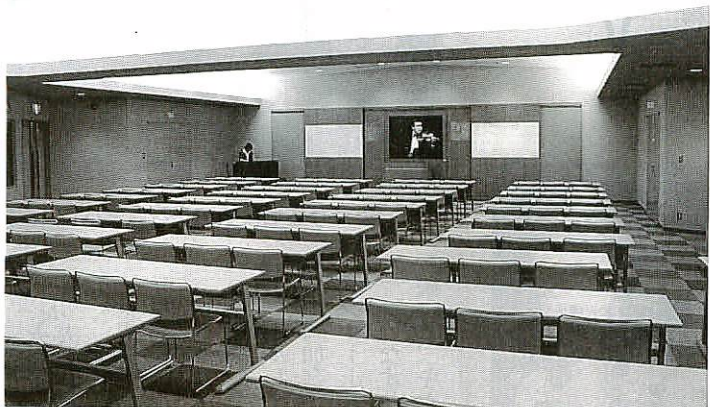


着付けや茶の湯など「和」の心を満喫できる和室

大小、多様なバリエーションの会議室をはじめ、和室や調理室などの実用施設を整備様々な趣味、文化、教養を学ぶ場と機会を提供するフロアです。

最大百八十人の収容能力を持つ大会議室は、七十名の大型モニターを備え、映像はもちろんオーバーヘッドと同様の使い方や操作卓によって画面上への書きこみも可能で、講習会の際などに効果を発揮。このほか、各種バ

七十名の大型モニターを備えた三十二席のミニシアターでは衛星放送やビデオなどによる映像情報を提供。ふれあい広場と名づけたメインフロアは、主に企画展示を行い、だれでも自由に観覧できるほか、喫茶コーナーなどもあり、交流や憩いの場としても利用できます。また、映画「月光の夏のモデル」となったピアノ「フツペル」もふれあい広場の一面に常設展示され、訪れた人々に平和の尊さを訴えかけます。



70インチの大型モニターを備えた大会議室

ーティーなどにも利用できます。和室には水屋、床の間、中庭がついており、着付けや茶の湯など、存分に「和」の心を満喫していただけます。

文化と教養のエリア 3階 1階 情報

ホールと演出のエリア 4~6階 2階

1階、子供たちに創作の楽しさを伝える工作スペースとなることもギャラリーなど、親子のふれあいや子供たちの遊び心や創造力をかき立てるフロアです。

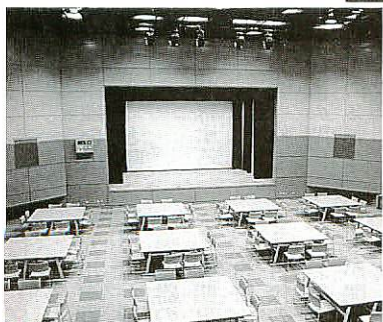
四、五階が吹き抜けのホールは、ステージを中心とした演劇や映画会などの鑑賞イベントから、二百五十三席の可動式シートを収納してフロアを最大限に使えば、ダンスやパーティー、各種展示会といった参加型イベントまでまさに多目的に利用できる空間です。

お子様連れの方でも周りの人に気がねなく楽しめるように母子室を設けたほか、ホールでのイベントに合わせて楽屋、控室、託児室として利用できる会議室も備えています。五階ロビーは地元芸術家の作品をはじめ、様々なジャンルの作品を展示。自由に鑑賞できる交流ギャラリーです。

六階の展望室からは、建設中の多目的スタジアムをはじめ、市街地が一望できます。



また、フロアの一面には防音、音響機器を備えたスタジオがあり、音楽サークルの練習などに利用。ミキシングルームも備え、オリジナルテープの収録も可能です。



シートを収納したホールはダンスやパーティなど多目的に利用できます

可動式シート253席を合わせ最大320人まで収容可能なホール



まつり鳥栖に参加する焔博パレード隊

まつり鳥栖、ラジオ体操で焔博をピーアール

世界焔博の開幕まであと三百四十八日と迫った八月六日、焔博パレード隊約六十人がまつり鳥栖に参加し、焔博をピーアールしました。

福岡加奈子バレエ研究所のダンサー十人によるエネルギーッシュなオリジナルダンスに続いて、キャンペーンレディ

童約二百人にラジオ体操を指導し、「焔博に来てネ」と呼びかけました。

来年七月十九日に開幕する「世界・焔の博覧会」は佐賀が誇る歴史と伝統の焼き物を軸に、人と自然と技術の関係を見直し、地方からの多彩な情報発信を狙います。

有田地区会場は日本を代表する陶工の力作を集めた「日本陶芸の至宝展」を核に、子供たちの夢を育てる。パビリオンなどで構成。

九州陶磁文化館会場には、世界六か国から約二百五十点の陶磁器の名品、逸品を集めて「文明とやきもの展」を開催。吉野ケ里サテライト会場では古代の工房を再現するほか、お祭り広場で楽しいイベントが開かれます。

入場券の第一期売りは今年いっぱい。料金は当日券の二割引で、豪華景品が当たる抽選券付きです。

詳しくは商工課商工観光係（☎3605）へ。

市少年野球中学生大会

加藤田町が初V

二十一チームが参加した第二十六回鳥栖市少年野球中学生大会の決勝が七月三十一日、市民球場で開かれ、加藤田町が古賀町を4-1で破り、念願の初優勝を飾りました。

加藤田町は前日の準決勝では強豪の轟木町と対戦。猛暑の中、白熱した投手戦の末に七回の裏、二一でサヨナラ勝ちを収めました。決勝でもその勢いは衰えず、二回に安打などで二点を奪うと、続く三回と六回にも一点を加え、

試合を終始リード。守っては先発の井本義夫さんと四回途中からマウンドにのぼった松崎幸治くんが粘る古賀町打線を一点に抑えて快勝しました。

監督を務めた太田喜則さんは、「一年生の下位打線がよく出塁し、上位でかえすことができました。全員が自分の持ち味を出してよくやっ



念願の初優勝を飾った加藤田町チーム

てくれました」と喜んでいきます。

学童泳力テスト会

児童250人が力泳

鳥栖市・三養基郡内の十一小学校から約二百五十人の児童が参加した第四十四回学童泳力テスト会が八月十四日、市民プールの五十メートルで開かれました。

真夏の太陽の下、児童らはスタンド席の家族からの声援を背に、平泳ぎや背泳、バタフライなど学年別の二十八種目で水しぶきをいっばいに上げながら力泳。女子六年百背泳ぎで陶山香菜子さん（鳥栖北小）が一分四十一秒〇の大会新を出したほか、女子四

年以下五十メートル背泳ぎで小森未奈子さん、（田代小四年）が四十九秒九、宮原麻里子さん（旭小四年）が四十九秒一の大会新をマークしました。

市長杯、教育長杯がかかった注目の男子、



2種目で3つの大会新が出た今大会

女子両二百メートルは昨年に続き、いずれも北茂安小が優勝。鳥栖勢は男子、女子ともに二位に麓小、三位に田代小が入賞しました。



時折、日本のことわざなども交えながら、一生懸命発表する外国人学生

外国人による日本語弁論祭 ホームステイの体験談などを発表

草の根の国際交流をすすめる地球市民の会が八月五日、中央公民館で「外国人による日本語弁論祭」を開きました。同弁論祭は、在日留学生や海外からの若者を招き、ホームステイを通して交流を深める「第十回小さな地球計画」

を締めくくると、七月二十四日から二週間、九州各地でホームステイを体験した韓国や台湾、ベトナム、ルーマニアなど十四か国約百人の若者とホームステイ先の家族などが参加。このうちの在日留学生など十人が演壇にのぼり

には、ホームステイ先での農業体験などを通して「自然を大切に」と訴えた韓国の鄭哲根さんが選ばれました。このあと、参加者らは河内町のやまびこ山荘に移動。翌日は解散ということで、屋外での食事や夜なべ談議で最後の交流を楽しみました。

戦後五十周年を迎え、戦争体験などを語り合う「五十年前の衣・食・住」と題したシンポジウムが八月五日、市立図書館で開かれました。

郷土史家の篠原真さん（68歳、藤木町）が司会を務め、国鉄機関士として鳥栖機関区内で鳥栖空襲に遭った権藤政治さん（70歳、萱方町）と当時鳥栖小学校教師をしていた重松ヒサヨさん（88歳、今泉

戦後50年 シンポジウム 戦争の悲惨さと平和の尊さを訴える

町）鳥栖高等女学校三年生だった藤井楊子さん（65歳、中原町）が戦時下での人々の暮らしぶりや空襲時の体験などを語りました。

重松さんは「国民学校の衣・食・住は質素。配給制で物がなく、食料不足の苦しい時代でした。藤井さんは「学徒動員で爆撃機の燃料タンクを製造している時に鳥栖空襲に遭遇。同級生二人が犠牲になり、暗黒の青春時代でした」などと語り、四人の方はあらためて戦争の悲惨さ、平和の尊さを訴えました。



会場からも意見や質問が相次いで出された



老人クラブのお年寄りに竹とんぼ作りを習う児童

第8回ふれいスクール 体験通してボランティアの心学ぶ

夏休みを利用してボランティアの心を学んでもらおうと八月二日から四日までの三日間、第八回ふれあいスクールが社会福祉会館で開かれました。

同スクールには、市内の小学校五、六年生五十六人が参加。初日は開校式のと、九州福祉医療専門学校を班長に班分けが行われ、班ごとに若柳療育園への施設研修

や竹細工づくりを体験しました。竹細工づくりでは、市老人クラブ連合会のお年寄りの指導で竹とんぼと水鉄砲づくりに挑戦。初めて小刀を手にする児童が大半で、お年寄りに小刀の使い方などを習いながら作品を仕上げ、いき、児童の一人は「初めて竹とんぼを作ったけど、羽根の部分をう

すく削るのがむずかしい」と感想をもらっていました。午後からは、アイマスクをつけての擬似体験や車いす操作の実技体験をしたほか、二日目、三日目は、福祉施設の研修、手話の勉強、目の自由な方の話なども行われ、参加した児童はハンディを持った人の気持ちを直接肌で感じとったようでした。

第二の人生を鮮やかに折る

岩井 豊さん(66歳、宿町)



「一枚の色紙を折っていく、最後の仕上げで違ったものに生まれ変わる。その瞬間が最高ですね」

七年前、四十年余り勤めた

会社を退職後、孫に折り紙でも教えてやろうと始めたのをきっかけに、その魅力にとりつかれ、本を読みあさって折り方を勉強。かぶとや鶴、キリ

ン、パンダなど一般的なものから、数枚の折り紙を組み合わせて一つの箱や皿などを作る「ユニット折り」と呼ばれるものまでさまざまな形のもの鮮やかに折り上げます。

今までにこれほど思ったものは折り方を詳しく図解してノートに記録。これが三百種類以上のほり、その中にはオリジ

あんひと

こんひと

③7

もきれいです

会社では営

業畑を歩き、根っから人と話すことが好きだという岩井

さんは「折り紙を通して子供

さんからお年寄りまで一緒に勉強しようという姿勢でいつ

もいます。折り紙は折り紙なりに奥が深い。今の私の生き

がいですね」と顔をほころば

せています。

また、健康のため週二回、自宅からとりごえ荘までの六

の道のりを徒歩で往復、温泉で汗を流すのも楽しみの一つ。ここでも持参した色紙で遊びに来た子供たちに折り紙を教えているほか、市立図書

館からの依頼で六月から毎月第二と第四日曜日に小学生を対象にした折り紙教室の講師も務めています。

「折り紙は指先を使うので頭にも大変いい。上手に折るコツは始めの基礎をしつかり折ることで、基礎がきれいだと仕上がります」



②9 水道部水道課業務係 三橋 和之

業務係は、みなさんからの届け出で、新たに入居や転居転出される際の水道の元栓の開閉や、使用水量による水道料金の算定、請求などを担当するほか、有効期限(七年)に達する水道メーターの取り替えも行っています。今年も今月から十一月にかけて取り替えを行いますので、ご協力をお願いします。

農業

新時代

◀52▶

「完全協業体制で農地集積 大型機械導入で省力化図る」

原町機械利用組合では二十三年の兼業農家が集まり、各三戸の兼業農家が集まり、各が所有する圃場合わせて十八・三ヘクタールを完全協業体制で管理しています。

「完全協業体制」とは組合員が農地を一括して組合に預

託すると同時に、組合の機械オペレーター・作業員として農地の管理に当たり、その収穫から面積割りで配当を受けるといふものです。

「組合員には皆平等に作業に出てもらっています。話し



「話し合いは密に」と久保山さん

また、同組合の預託地では所有権の表示に杭を使い、畦を少なくすることで大区画圃場を整備。圃

合いを密にして作業計画を立てることがスムーズな組合運営のコツですね」と組合長を務める久保山勝弘さん(60歳)。

場一枚の平均面積は約八十アールで、最大のものは百四十四アールもあります。

「新しい機械を無理せず導

入できるのが組合の利点。大区画圃場のおかげで大型機械で楽に作業ができます」
こうした取り組みにより、同組合は昭和六十三年に朝日農業賞を受賞。以来、全国からの視察者が後を絶ちません。「アスパラガスを共同栽培するなど、女性組合員も活発です。今後は若い人達の積極的な参加を期待していますが、これからも地域の和に根ざした農業をしていきたいですね」

「わらすぼ」

戦時中、出征兵士の家庭の麦刈りに「農村電化」の学徒動員として手伝いに行った。営業用のモーターを借り、電灯会社の技術員と提携し、脱穀機を廻して手伝う仕事だったが、佐賀方面の民家に宿泊して頑張った思い出が懐しい。当時動員学徒の宿泊を担当された家庭では、食事の献立に随分苦労されたようだ。たまにたま佐賀の南部に派遣された

友人達は、ある朝「わらすぼ」の味噌汁を見て、びっくり仰天。彼等は味噌汁の中に、歯をむき出した「へび」が入っていたので、それ以後味噌汁は一切いらないことにしたというのである。「わらすぼ」は美味珍品だが、あつと驚くような色と形相なので、全く予備知識のなかった友人達の驚きは領ける話だった。戦国時代の太守龍造寺隆信

公も「滋養があつて貯蔵がきく。携帯に便利でその上最高の風味だ。これを貯えて非常に備えよ」と勧められたという。この珍魚「わらすぼ」は有明海北岸にのみ棲息、ムツゴロウと共にハゼ科。捕獲されて「わらすぼ」に通して天日で乾燥するのでこの名がある。更に次のような面白い話が伝えられている。『浦島太郎のころ、龍宮城で鯛をラ

イバルにして乙姫様を奪い合い、敗れて西海の果て有明海に流れ着き、無念残念恐憤そのまま、歯をむき出した姿になったのだそう。しかし、蛋白とカルシウムが主成分。美味栄養共に他の追従を許さないPRされ、広く愛用されている。

有明海産のたいらぎのわた(貝柱以外の内臓)を美味珍品とし、生で食用するところ

は少ないが、鳥栖地域の正月料理には欠かせないものである。また北海産の鱈の干物「たらのおさ」をお盆のご馳走にする習慣もある。これは鱈の頭部とえら、胃などをカラカラに干したものを水でもどし、味付けをして食べるのだが、海に遠い昔の人々が保存食等として残してくれたすばらしい生活の知恵は味深いものばかりである。(山下)

軟式野球クラブ「鳥栖球友」が七月二十九日、鹿児島県出水市で開かれた高松宮賜杯第三十九回全日本軟式野球大会九州大会に県代表として出場熊本県代表を一一対四の大差で破り、九月二十二日から京都府で開かれる全国大会への切符を手に入れました。

同チームは昨年、高校時代の野球経験者が集まって発足したばかり。監督を除きメン

監督を務める宮ノ内政信さん(48歳)は「根っから野球が好きなのが集まったチーム。和気あいあいと楽しんで野球をやっているのが、勝利につながっているんだと思います」と話し、キャプテンの今村憲士さん(31歳)は「今度の全国大会で



全国大会での活躍が期待される「鳥栖球友」チーム

Viva! ビバ
スポーツ (49)

高松宮賜杯軟式野球

鳥栖球友が全国大会へ

バーは十八歳から三十一歳までの十九人で、職業は様々なうえ、福岡市や佐賀市まで通勤する者も多いため、練習はみんながそろ五日曜日だけ。クラブチームなので、道具代や遠征費など自費でまかなわなくてはならないほか、人数集めや練習場確保と苦労も絶えません。

は、一試合でも多く勝つてきたい。また、将来は国体に出場できるまでになれば」と意気こみを見せます。

会社で見つけた きわやかさん (29)

トムとジェリーの通帳でお馴染みの佐賀銀行は現在、佐賀・福岡県内を中心に百三十九店舗を展開。昭和四十九年、神辺町に開設された鳥栖北支店は預金、融資、為替、外貨両替業務のほか、貸金庫や夜間金庫も設置。一日約五百人のお客様にこそ来店いただいています。私は入社四年目で、会



佐賀銀行鳥栖北支店勤務
大塚 紀美恵さん
(23歳、酒井西町)

社関係など大口の現金を取り扱うほか、一日の現金の出入りの最終的な取りまとめを担当。一つ一つ正確に仕事をするように心がけています。

バイクが好きで、休日には県内や近隣の山や海にツーリングに出かけます。

市には、鳥栖駅東側の開発をもっと進めてもらいたいですね。

募集

花と緑のまちづくり
秋の花壇コンクール

自慢の花壇をご応募ください。自薦、他薦を問いません。資格：市内の個人と団体で花壇面積が三平方メートル以上あること

審査 九月下旬に実施
申し込み 九月十八日までに鳥栖市花とみどりの推進協議会（都市計画課内 ☎3603）へ

鳥栖高校開放講座受講生

とき 九月二十七日（水）から十一月二十九日（水）までの毎週水曜日午後七時半～九時
ところ 鳥栖高等学校
定員 三十～四十人
受講料 無料（テキスト・資料は自己負担）

内容 世界と日本の気候と気象、地球環境についてなど
申し込み 午後三時半～八時の間に鳥栖高等学校（☎2211）へ

物価通信講座受講生

県では物価問題に関心を持っているが育児や仕事などで学習の機会が少ない県内に住

む二十歳以上の方を対象に、家庭で気軽に学習できる通信講座「くらしと物価」を開講。受講生を募集しています。
期間 十月から来年三月までの半年間

受講料 無料

定員 百人（先着順）

申し込み はがきに住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号、申し込み動機を明記し、九月二十日までに県庁生活文化課（〒840佐賀市城内一丁目一五九 ☎0952257059）へ

保健

食生活改善推進員養成講座

保健センターでは、来年度の食生活改善推進員養成講座の受講生を募集しています。
対象 食生活の改善に熱意のある婦人

内容 調理実習、健康づくりに関する講話
申し込み 保健センター（☎3650）へ。先着四十二人で締め切ります。

鳥栖保健所で難病相談

難病とは、原因が不明で、治療方法が研究段階の病気で、

10月1日(日)は国勢調査の日です

調査票の記入にご協力をお願いします

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は、大正九年から五年ごとに行われ、今回十六回目。日本に住んでいるすべての方が対象となります。

調査はまず、九月下旬から調査員がお宅にお伺いし、世帯ごとに調査票を配布します。調査の項目は全部で十七。ご家族全員の氏名、出生の年月、就業状況などです。旅行などで一時留守している方、長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。また、アパートなどに一人暮らしの方、下宿している方は一人一人ご記入ください。

国勢調査員 私たちがお伺いします

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査です。調査の結果は、これからの行政を考るうえで大切な資料となり、私たちの暮らしのさまざまな分野で活かされます。
■調査票記入のお願い
調査票の集計は「光学式マーク読取装置（OMR）」という機械にかけて行われます。このため、調査票の取り扱いや記入について、次の点にご注意ください。

- ▼調査票は汚したり、折ったり、丸めたり、破ったりしないよう、ていねいに取り扱いください▼必ず黒鉛筆で記入してください▼答えをマークで記入するところは、わく内を濃く塗りつぶしてください▼文字や数字で答えるところは、わく内からはみ出さないように記入してください

- ▼誤って記入したときは消しゴムできれいに消してください▼十月一日、午前零時現在の内容で記入してください▼世帯ごとに、その世帯の人が記入してください▼調査票記入の前に、一緒に配布する「国勢調査についてのお願い」をよく読んでください▼調査票をお配りした世帯の玄関には、調査員が「調査票配布済み証」のシールを張りますのでご協力をお願いします。これは調査漏れの世帯がでないようにするためのものです。ご了承ください。

- 【轟木町】古賀京子、宝子山 武子、豊田哲子、野方ムツ子、吉山シヅ子、石橋カツヨ【元町】橋本菊朗、大塚久實、広 滝洋子、緒方孝子、高木一江、松田民子、緒方早苗、前田広子【秋葉町】酒井康之、大久保美智子、氏山輝男、蓮本行枝【本町】高山照明、山下輝子、松雪一江、古賀隆吉、松田清美、稲田美美子、大串正紀【本鳥栖町】城野基、古澤博明、徳瀨勝人、坂井允、野下真喜枝、徳瀨栄次郎、鳥田福広、徳瀨シゲミ【藤木町】永家敏男、野中善吾、曲瀨七郎、原裕定、篠原義勇、日山



パパ撮っし



梁井俊男さん春美さんの長男

じゅん べい
順平くん

(1年3か月・本町)

●パパからひと言

ご飯をたくさん食べて、
たくましく育ててね

市立図書館で折紙教室

小学生向けの折り紙教室。スポーツをテーマに低学年コースと高学年コースに分けて開きます。幼児も保護者同伴で参加できます。

とき 低学年コース 9月

催し

鳥栖保健所では不安や悩みを少しでも軽くするために、医療だけでなく、福祉や日常生活、リハビリなど専門家による「難病相談」や、患者と家族の方が、励まし支えあいながら、明るく生きていくために、仲間づくりの「つどい」も同時に開きます。一人で悩まず気軽に越しください。

とき 九月十二日(火)午後一時半～三時半

ところ 鳥栖保健所

問い合わせ 鳥栖保健所保健係(☎32161)へ

農林

農地の貸し借りの申し出はお早めに

農地の貸し借り(農地利用集積計画)の申し出期限は九月二十九日(金)までです。農協各支所または農業委員会事務局へ早めに申し出てくださいます。

詳しくは農業委員会事務局(☎3569)へ。

【訂正】前号四ページ「農耕用軽油免税(秋季)の申請」の記事中、九月五日の申請日の時間「午前十一時～午後三時」は「午前十時～午後三時」の誤りでした。お詫びして訂正します。

十日(日)▽高学年コース 9月二十四日(日)午後二時～四時

ところ 市立図書館 二階視聴覚室

- 【国松貞子、緒方義光、山内哲治、半田力子】【永吉町】村山直弘、山本フミエ、前川吉夫、秋山経夫【今町】時久利、権藤国雄【楢比町】藤田博、松隈介庵、江崎時子【神辺町】小山路善明、佐藤秀夫、松本仁、成富邦之、岡本恒雄、宮原正彦【萱方町】岡本富士子、市丸和子、野中朝子、窪田スミエ、碓孝世、小石恵美子【浅井町】岸川幸子、天本英子、今村純子、松田多鶴子、田原富士子【柳田地】高尾恭子、高尾忠治【古賀町】伊藤靖幸、森義信、古賀真一【古賀団地】古賀郁子、山田育子【加藤田町】浜園ユキ、原口幸子、横尾扶久江、三根千恵子、梁井昌子、松尾勝子、久米恒子【河内町】村山春男【酒井西町】福田光行、原山由光、深川保近【酒井東町】野下鉄雄、西山敏男【曾根崎町】坂井サチヨ、轟兼六、山下観己、天本徳寿、野田安二、井手本敏幸、古川四郎、松雪幸子、小山和俊【水屋町】岡保夫【飯田町】高尾勝己、古賀弘【原町】毛利トシ子、福永田鶴子、佐々木武子、久保山キリエ、大石正利【炬方町】服部和晴、有馬勲、松尾義孝、前間富太【榑崎町】佐々木和男【桜町】高尾洋美、多々良和代、福田日出男、前間克子、吉田篤

麻しん(はしか)予防接種

麻しん(はしか)予防接種を次の要領で実施します

◎対象 = 1歳以上3歳未満の幼児

◎実施期間 = 10月2日(月)～同31日(火)

◎接種料金 = 無料

◎申し込み = 9月25日(月)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください。

◎注意 = ①すでに、はしかにかかったことがある者と麻しん(はしか)の予防接種が済んでいる者は受けられません ②人によっては、接種後1週間ぐらいで発熱、発しんといった麻しん症状が出る場合があります

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間
有吉医院	宿町	☎3526	月～金曜日	14:00～16:00
石田医院	古賀町	☎2722		15:00～17:00
野下医院	曾根崎町	☎2082		14:00～17:00
今村病院	轟木町	☎5550		14:30～16:30
権藤医院	田代上町	☎2978		15:00～18:00
前山内科	宿町	☎0005	月曜日	13:00～16:00
武田内科	村田町	☎1011		15:00～17:00
古賀内科医院	宿町	☎3204	火曜日	14:00～15:00
宮崎医院	東本通町	☎33771		15:00～16:00
古賀病院	宿町	☎2677	火・木曜日	13:00～14:00
ひよし小児科	原古賀町	☎33457		14:00～15:30
古賀医院	曾根崎町	☎2151	水曜日	14:00～15:30
玄々堂内科	東町	☎2016		15:30～17:00
斉藤内科医院	東町	☎2016	月・火・水・金曜日	10:00～12:00
高尾内科	京町	☎2328		14:00～16:00
三輪堂医院	元町	☎2281	火・水・木・金曜日	14:00～16:00
小児科村上医院	古野町	☎2450		14:00～15:00

- 【加藤田町】浜園ユキ、原口幸子、横尾扶久江、三根千恵子、梁井昌子、松尾勝子、久米恒子【河内町】村山春男【酒井西町】福田光行、原山由光、深川保近【酒井東町】野下鉄雄、西山敏男【曾根崎町】坂井サチヨ、轟兼六、山下観己、天本徳寿、野田安二、井手本敏幸、古川四郎、松雪幸子、小山和俊【水屋町】岡保夫【飯田町】高尾勝己、古賀弘【原町】毛利トシ子、福永田鶴子、佐々木武子、久保山キリエ、大石正利【炬方町】服部和晴、有馬勲、松尾義孝、前間富太【榑崎町】佐々木和男【桜町】高尾洋美、多々良和代、福田日出男、前間克子、吉田篤
- 城本幸子【松原町】原秀敏、佐々木静枝、福地絹代【蔵上町】松隈正憲、内田一利、古賀俊明【養父町】天本富美子、脇ミツ子、馬場邦壽、志藤日子【牛原町】古賀敦彦、立石秀人【山浦町】永淵徳三、下田竹次、今村義隆、古沢京子、城島高、今泉澁【山浦団地】村岡艶子、宮崎敏子【山都町】三原郡次【原古賀町】佐藤澄江、蟹山和子、江見美千代、脇克己、井本二枝【原古賀町住宅】西村法子【平田町】今村記代子、高田誠彦、古賀敬一、高田了、井上時男、中村順子【立石町】市丸稔、横尾中野良美【幸津町】早田英橋
- 忠、中島利一、松尾春次、【本杉住宅】西原次男、藤岡清人【江島町】斉藤祝男、古沢敏、村田平雄【競馬場団地】山田安夫、岩本政清【村田町】寺崎義勇、広尾和郎、西村昭雄、大島武敏、大島堅次、大島俊文、陣内春美、陣内寿夜久憲夫、中島弥男【村田新町】森正實、大高嘉雄【西新町】宝本安春、陣内利男【儀徳町】野田増雄、小林保元、横尾篤美、野田義春、広重雄剛、川島重利【前田町】大隈直美、下橋千津香【西田町】寺田常子、古沢玲子、奥幸子、中野良美【幸津町】早田英橋
- 江寄弘子、小林千歳、光安清勉、豊増トミエ【下野町】久富俊男、原七造、久富三男、中島毅【三島町】木下保三、執行和一郎、吉富和則【特別調査区】▽陸上自衛隊九州地区補給処鳥栖燃料支処 1 臼井愛恵▽松岡病院 1 米來時男▽洞庵荘 1 佐藤繁治▽麓刑務所 1 向井洋子▽真心の園 1 天本辰男▽九千部学園 1 末次功嗣▽いぬお病院 1 西岡恭輔▽若楠療育園 1 横山慎哉▽鳥栖商工団地 1 井上昭俊▽鉄道寮 1 前山英俊▽九州龍谷短期大学 慈風寮 1 清水謙致
- 【288人・敬称略・順不同】

■筑後川わくわくクイズラリー

10月29日(日)午前9時、建設省筑後川工事事務所前河川敷(久留米大橋下)集合。定員300人。参加無料(弁当は各自持参ください)。申し込みは1チーム2～4人で構成(小学4年生までは保護者同伴)し、はがきに参加者の氏名、年齢、性別、住所、電話番号(代表者のみ)を記入のうえ、10月12日までに建設省筑後川工事事務所調査課内「筑後川わくわくクイズラリー」係(〒830久留米市高野町3211 ☎ ☎9131)へ。応募多数の場合は抽選。

■不動産の無料相談会

10月6日(金)午前10時～午後4時、市役所1階第1会議室。相談内容は不動産の価格や取引、不動産に関する法律及び税、測量や登記など。詳しくは不動産鑑定協会佐賀県部会(☎0952 ☎3777)へ。

■占術からみた創運 メイク術講演会

9月13日(水)午後2時～3時半。鳥栖商工会館3階。内容は占いからみた運を創るメイクアップ法など。受講無料。当日は鏡をご用意ください。申し込みはFAXまたは郵送で鳥栖商工会議所(〒841鳥栖市元町1380-5 FAX ☎8888 ☎3121)へ。

■第29回鳥栖市民大学 「子の心・親の心」

9月30日(土)午後1時半、市立図書館。テーマは「現代社会における親と子の関係について」。講師はこぐま学園理事長・大熊猛氏。入場無料。詳しくは鳥栖新聞事務局(☎ ☎7470)へ。

■中国「京劇」特別公演

10月1日(日)午後1時半、市民文化会館。前売券大人2,500円、学生(小学生以上)1,000円。詳しくは鳥栖新聞事務局(☎ ☎7470)へ。

映画「月光の夏」の一場面



修理を終え、8月2日サンメッセ鳥栖に搬入されるピアノ・フツペル

平和コンサートや映画上映など 10月1日(日)に「戦後50年記念行事」

今年には戦後五十年の節目の年に当たります。

市では、鳥栖空襲で百十人

を超える犠牲者を出したことなどを踏まえ、二度とこのような痛ましい戦争を繰り返さ

ず、平和の尊さを見つめ直すため、平和コンサートや長崎原爆資料展示などの「戦後五十年記念行事」を十月一日から、同日オープンするサンメッセ鳥栖(定住・交流センター)で開きます。

市民のみなさんの多数のご来場をお待ちしています。記念行事の詳しい内容は次のとおりです。

■平和コンサート 市民200人を招待

十月一日(日)午後六時～八時、サンメッセ鳥栖四階多目的ホール。修理も終え、サンメッセ鳥栖一階に常設展示されるピアノ「フツペル」を用いたピアノ演奏会、演奏者は九月二日に開く「鳥栖こ

どもピアノコンクール」の入賞者上位十人程度です。市民の方を対象に約二百人を招待します。

■映画「月光の夏」上映 市民600人を招待

十月一日(日)午前10時～午後二時(二回上映)、サンメッセ鳥栖四階多目的ホール。鳥栖小学校のピアノ「フツペル」をモデルに特攻秘話を描いた映画「月光の夏」を上映します。二回の上映で約六百人を招待します。

※映画「月光の夏」または平和コンサートの鑑賞を希望される方は、往復はがきの往信用の裏面に①鑑賞希望の別(映画「月光の夏」または平和コンサート)のいずれか②住所③氏名(はがき一枚で三人まで可)④年齢⑤電話番号を、また、返信用の表面に宛て名を明記し、鳥栖市役所総務課庶務係(〒841鳥栖市

宿町一-一八 ☎3506)へ申し込んでください。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

■平和パネル・資料展

十月一日(日)～八日(日)、サンメッセ鳥栖一階フロア。長崎市の長崎国際文化会館所蔵の原爆写真・パネル三十点と原爆の熱線で溶解した瓦、ガラスコップなどの資料十点を展示します。

■平和の作文・ポスター コンクール

十月一日(日)～八日(日)、サンメッセ鳥栖一階フロア。市内小・中学生から募集した「平和」「戦争」に関する作文、ポスターの優秀作品を展示します。なお、作文・ポスターの応募をされる児童・生徒のみなさんは九月十四日までに各学校を通じて市役所に提出してください。

高齢者就職情報

高齢者職業相談室(市役所商工課内)では、高齢者への職業紹介や雇用相談などを行っているが、現在企業から次のような求人申し込みがあつていきます。

- 守衛(秋葉町)：男20～65歳、12万～15万円
- 刃物製造(曾根崎町)：男16～60歳、15万～17万5千円
- 資材受入(西新町)：男55～60歳、14万9千520円
- サービス受付(元町)：男59～65歳、時給800～850円
- 塾講師(基山町)：性別不問18歳以上、時給800円
- 清掃員(大正町)：女30～60歳、12万円

いけいけ！ フューチャーズ



チーム発足当時から生え抜き選手としてチームを引っ張る森下キャプテン

JFLの後半戦が八月二十日から始まり、Jリーグ昇格をかけたし烈な戦いが展開されていますが、今回はその中でチームを引っ張る森下仁之丞（もりしたに之じやう）キャプテンをご紹介します。

森下選手はMF（ミッドフィールダー）で、ゲームを組み合わせる重要なポジション。静岡県の浜名高校出身で、今年横浜マリノスから移籍してきた松永成立選手とは先輩・後輩の間柄です。松永選手の方が五つ年上（森下選手は今年十二月で二十八歳）のため、一緒にプレーしたことはありませんが、二人とも高校時代から名選手としての呼び声も高かったそうです。

また、森下選手はただ一人フューチャーズ発足当時から生え抜き選手。チームメイトからは「モリ」という愛称

で呼ばれ、信望も厚いようです。先日、市内企業の夏まつりのサイン会に出席した時は、ただ一人浴衣姿で現れました。小さい頃から祭りが好きで、特に夏祭りには浴衣が一番とあって、涼しげな出で立ちで子供たちや若い女性へのサインに応じ、彼自身も二児の父親のせいか、赤ちゃん連れのヤングママには気軽に声をかけていました。

「本当は鳥栖に住みたかったんですよ」という森下選手。適当なマンションがなかったため現在佐賀市に住んでいますが、まだ鳥栖への未練はあるようです。来年Jリーグに入ったら、鳥栖のまちで奥さんと一緒に買い物をする姿が見られるかもしれませんね。

後半戦のフューチャーズに市民のみなさんのこれまで以上の声援をお願いします。ガンバレ！フューチャーズ。ガンバレ！森下。」

8 後半戦スタート！がんばれ森下

中世山城と筑紫氏

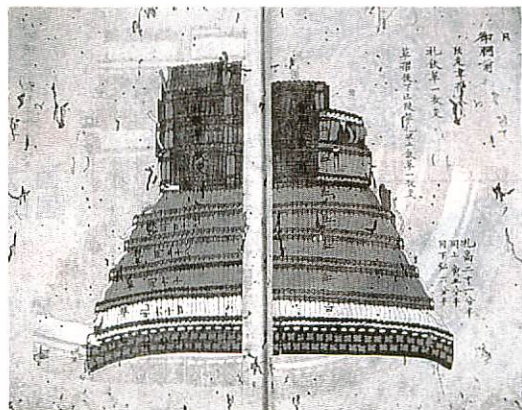
Vol.39 島津合戦後 その四

天正十五年四月十三日、秀吉は高良山を立ち肥後の南関へ陣を進めます。さらに十六日には熊本に着陣し、球磨・宇土・八代の島津方の諸城を攻めます。これにより肥後の諸將はこぞって秀吉の幕下となり、「九州治乱記」によれば五月初旬総勢十五万余騎をもって薩摩へ打ち入と記しています。

伝承によれば、鹿兒島付近まで攻めこまれた島津義久は、川内太平寺の秀吉本陣を訪ね法体となり謝したといわれています。これにより薩州を打ち従えた秀吉は、大

隅・日向を征すべしと軍を二手に分けます。このうち大隅攻めには、龍造寺民部大夫・鍋島飛騨守・秋月長門入道・同三郎・高橋九郎・筑紫上野介・有馬左衛門佐・大村新八郎……浅野弾正少弼・木村常陸介がこれ合わせて十万余騎といわれます。

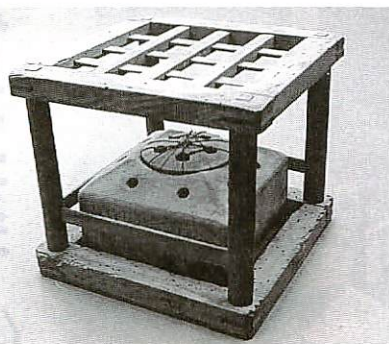
これら秀吉勢は、豊臣譜代の武將と新たに秀吉の幕下となった九州の武將によって構成されており、筑紫広門が秀



吉に属し島津攻めに加わり、鹿兒島まで出陣していたことがうかがわれます。

鹿兒島県指定有形文化財・島津義久奉納錯図（尚古集成館所蔵）

冬の寒い時、手足を暖めるために用いられた移動式の暖房具で、正式には行火炉と言います。炬達



木製の箱形の外囲いと行火

は昔、囲炉裏に檜を載せ、それに布団をかけて暖をとるため、移動できませんでした。これに対して行火は移動できるため、その名前がつけました。土製の火容に蓋をかぶせたのですが、一般的には木製の箱形の外囲いの中に、土製の火容を置き、その上に薄い布団などをかけて使用していました。火容の中には燵（薪が燃えてしまつて炭火のようになったもの）や木炭・炭団などを入れておきます。

VOL 67 ● 行火

消えゆく民具 【生活用具編】

起源については不明ですが、室町時代に禅僧によって広められたと言われています。江戸時代には辻番所などでもよく用いたもので、行火のことを「ツジバン」とも呼んでいました。それは辻番所と形が似ているからだという説もあります。

現代では、必要な時にもめば熱が出る携帯用の行火ともいうべき「ホッカロン」などが出回り、大変便利になったものです。

全国またに活躍・田代売薬〈前〉

江戸時代、鳥栖市の東部と基山町一帯は対馬藩の飛び地で、同藩の政治の中心地。この田代領、鳥栖・田代地区の「田代売薬」がいつごろ発生したかは不明ですが、藩政府の厳しい商売取り締まりのもとで「かくれごと」として密かに庶民の間で始められていたようです。

宝暦十一年(一七六一)、代官所は領民の売薬渡世について、高齢や病気のために耕作ができない者や田畑を持たない者については止むを得ないとしながらも、農民が農業をおろそかにして売薬に従事することをかたく禁じ、売薬渡世を黙認する政策をとりました。しかし、その二十七年後



売薬行商のいでたち(大正期)

の天明八年(一七八八)、五十人の業者に許可を与え、ここで初めて売薬業は藩財政の仕組みに組み入れられました。

中国大陸から朝鮮を経て対馬本藩に渡った漢方医術や漢薬療法の知識は田代に伝わり田代領の医薬に関する水準を優れて高いものにし、また、対馬藩士の「商売人はだし」の商魂と商才がその統治を通じて、田代領民に商人気質と商才を植えつけました。

商魂を培われ、商才にたけた田代売薬人は、当時、全国的に販路を開いていた越中富山の売薬人に挑戦してその領域に食い込み、天保から幕末にかけては、富山売薬の牙城であった薩摩を除く九州各地

へ、さらに中国、四国へと入り込み、配置網を広げていきます。

明治初年、売薬出願者百十五人と活況を呈していた田代売薬は、その後明治政府が行った売薬取り締まり強化や重税の賦課によって深刻な打撃を受けました。この沈滞期

に田代売薬の命脈を維持したのが延べ膏薬の「万金膏」。擦り込み薬の「がま膏」と組んで、膏薬得意と称する新しい膏薬専門の販路を広げていきました。

明治末期から大正期にかけては製薬会社が相次いで設立され、それまで家内工業として製薬を行っていた売薬業者のほとんどが製薬会社のいずれかに所属するようになります。

「縞の着物に角帯を締め、裾をからげて前垂れ姿、襟掛けハッピを羽織って大風呂敷に包んだ行李を背にし、



行商風景

右肩に柄を引つ掛けたコウモリ傘を小脇にかいこみ、足は脚絆がけで三つかけ足袋に草鞋履き、腰に矢立てをさした鳥打帽」これが明治末期の売薬行商人のいでたちでした。

DISCOVER TOSU

ふるさと再発見

vol. 4



市の木もちのき(クロガネモチ)

市の花ハナシヨウブ

市の鳥メジロ

人口	平成7年8月1日現在 ()内は前月比		
総数	男	女	世帯数
56,545(+16)	27,024(+3)	29,521(+13)	17,961(+2)

9月の納税

固定資産税(3期分) 納期限●10月2日
国民健康保険税(4期分) (口座振替は9月29日引き落とし)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください